



一里塚とは、江戸時代に街道の距離の目印として、1里（約4km）毎に設置された塚のことです。町内で現存する一里塚は八槻、逆川、山際各地区にあり、下町には跡地として標柱が建てられています。

## 緑の文化財

緑の文化財とは、福島県内の神社やお寺などで長年人びとに大切に守られてきた貴重な樹木を保護する目的で、昭和58年（1983）に選定されたものです。棚倉町では8本の樹木が指定されています。

名 称	所在地	高さ	樹齡	備 考
あきばじんじゅ 秋葉神社のケヤキ	棚倉字北町	28m	250年	
あたごじんじゅ 愛宕神社のヤマナシ	瀬ヶ野字仲ノ町	20m	200年	
きぼう 希望のサクラ	逆川字山梨子山	13m	120年	町指定天然記念物
たなぐらじょうあと おお 棚倉城跡の大ケヤキ	棚倉字城跡	32m	600年	県指定天然記念物
つつみ 堤のしたれザクラ	堤字羽黒東	24m	150年	
はなぞの 花園のコウヤマキ	花園字大明神	21m	700年	町指定天然記念物
ふたはしらじんじゅ 二柱神社のスギ	寺山字守崎	37m	1000年	県指定天然記念物
れんげじ おお 蓮家寺の大ケヤキ	棚倉字新町	32m	350年	

※いずれも昭和58年（1983）時点



花園のコウヤマキ



希望のサクラ

## 棚倉の偉人

### 棚倉の歴代藩主一覧

大名	藩主	在任期間	事項
立花家	立花 宗茂	慶長11年(1606)～元和6年(1620)	筑後柳河藩に転封
丹羽家	丹羽 長重	元和8年(1622)～寛永4年(1627)	陸奥白河藩に転封
内藤家	内藤 信照	寛永4年(1627)～寛文5年(1665)	
	内藤 信良	寛文5年(1665)～延宝2年(1674)	
	内藤 弑信	延宝2年(1674)～宝永2年(1705)	駿河田中藩に転封
太田家	太田 資晴	宝永2年(1705)～享保13年(1728)	上野館林藩に転封
越智松平家	松平 武元	享保13年(1728)～延享3年(1746)	上野館林藩に転封
小笠原家	小笠原長恭	延享3年(1746)～安永5年(1776)	
	小笠原長堯	安永5年(1776)～文化9年(1812)	
	小笠原長昌	文化9年(1812)～文化14年(1817)	肥前唐津藩に転封
井上家	井上 正甫	文化14年(1817)～文政3年(1820)	
	井上 正春	文政3年(1820)～天保7年(1836)	上野館林藩に転封
松井松平家	松平 康爵	天保7年(1836)～嘉永7年(1854)	
	松平 康圭	嘉永7年(1854)～文久2年(1862)	
	松平 康泰	文久2年(1862)～元治元年(1864)	
	松平 康英	元治元年(1864)～慶応2年(1866)	武蔵川越藩に転封
阿部家	阿部 正静	慶応2年(1866)～慶応4(明治元)年(1868)	
	阿部 正功	慶応4(明治元)年(1868)～明治4年(1871)	廃藩置県